



ホンダエレシスの株式取得による 車載事業拡大に関する参考資料

2013年10月30日

日本電産株式会社

ホンダエレスの主要製品(4輪)



白線認識

アダプティブクルーズコントロール
衝突被害軽減システム

カメラ

ACC・CMS



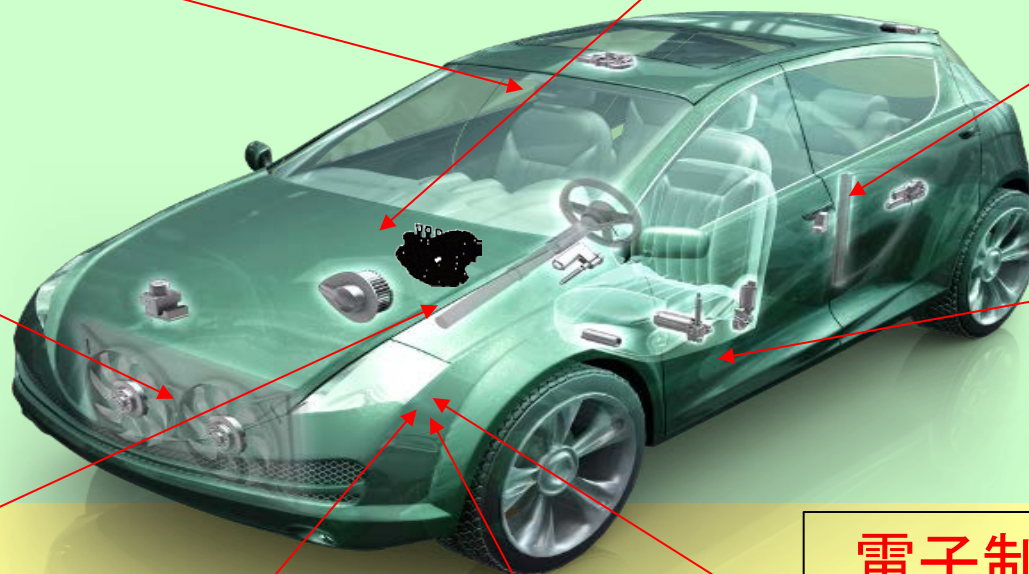
EPT

シートベルト
プリテンショナー



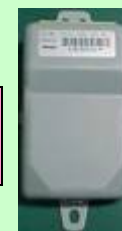
ミリ波レーダ

先進安全
技術領域



ODS

乗員検知システム
乗員姿勢検知



電子制御ユニット

EPS

電動パワーステアリング



ABS

アンチロックブレーキ



ESC

車両姿勢制御



ESB

電動サーボブレーキ





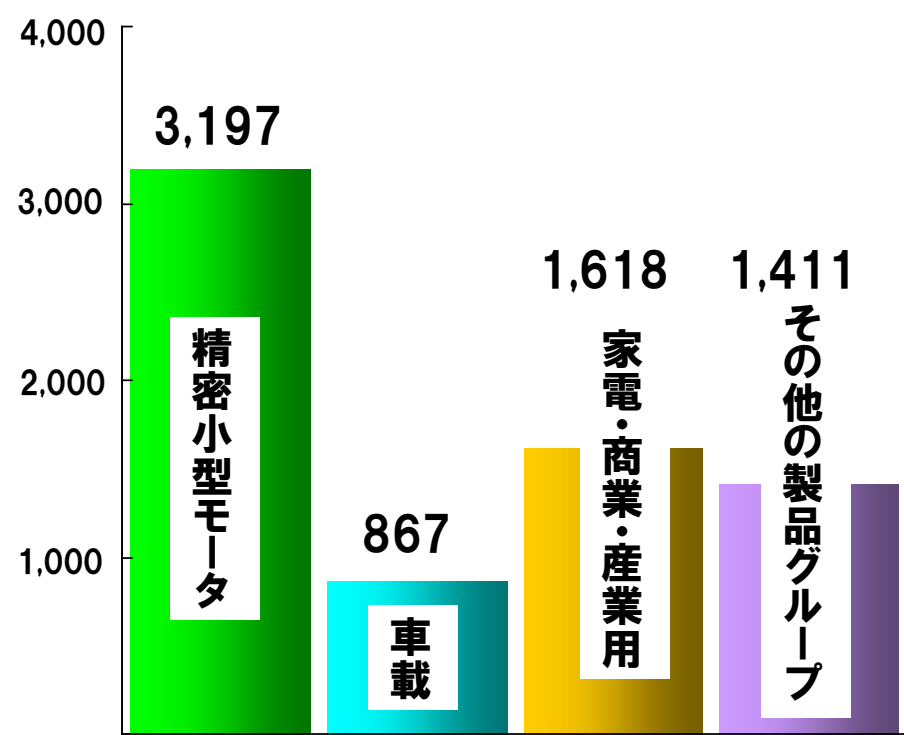
I. 当社車載モータ事業戦略と本件の位置付け

車載モータ事業は重点2事業の一つ

1本柱

2012年度売上高(7,093億円)

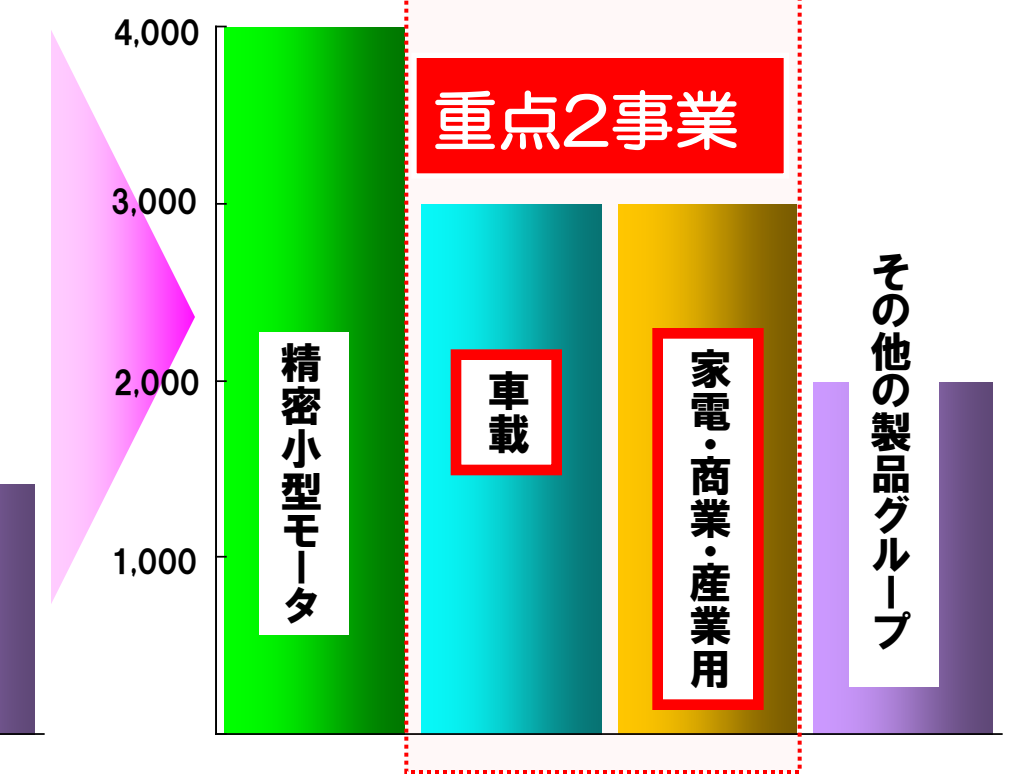
(売上高:億円)



4本柱

2015年度売上高(1.2兆円)(目標)

(売上高:億円)



3つの製品分野に電子制御回路 (ECU) を組合わせ、
世界No.1の車載モータシステムメーカーを目指す

電動パワステモータ

世界シェアNo.1
の電動パワステ事業



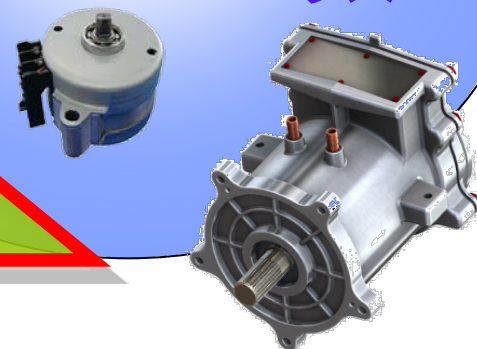
ブラシ付モータ

軽薄短小モータ
を積極拡販



ブラシレスモータ

小型高効率モータ
を普及
EV/HEV駆動用モータ
に参入



ECUでシステム化、
高付加価値化

電子制御回路



モータ単体からシステム、モジュール化へ。高付加価値シフトを加速

ウィンドウリフト用
サンルーフ用
モジュール

13年度受注
活動中

エンジン冷却用
ファンモジュール

13年度中
に受注予定

電動オイルポンプ
モジュール

13年3月
量産開始

電動パワステ用
パワーパック

13年度中
に受注予定

トラクションモータ
+インバータ

12年度
先行開発納入済み

**車載事業本部ビジョン: Nidecグループ内の力を結集し、
世界No.1の車載エレクトロニクスメーカーを目指す**

**世界No.1
車載エレクトロ
ニクスメーカーに対抗**

**先進安全
システムへの進出**



**グローバル企業
の基礎体力**

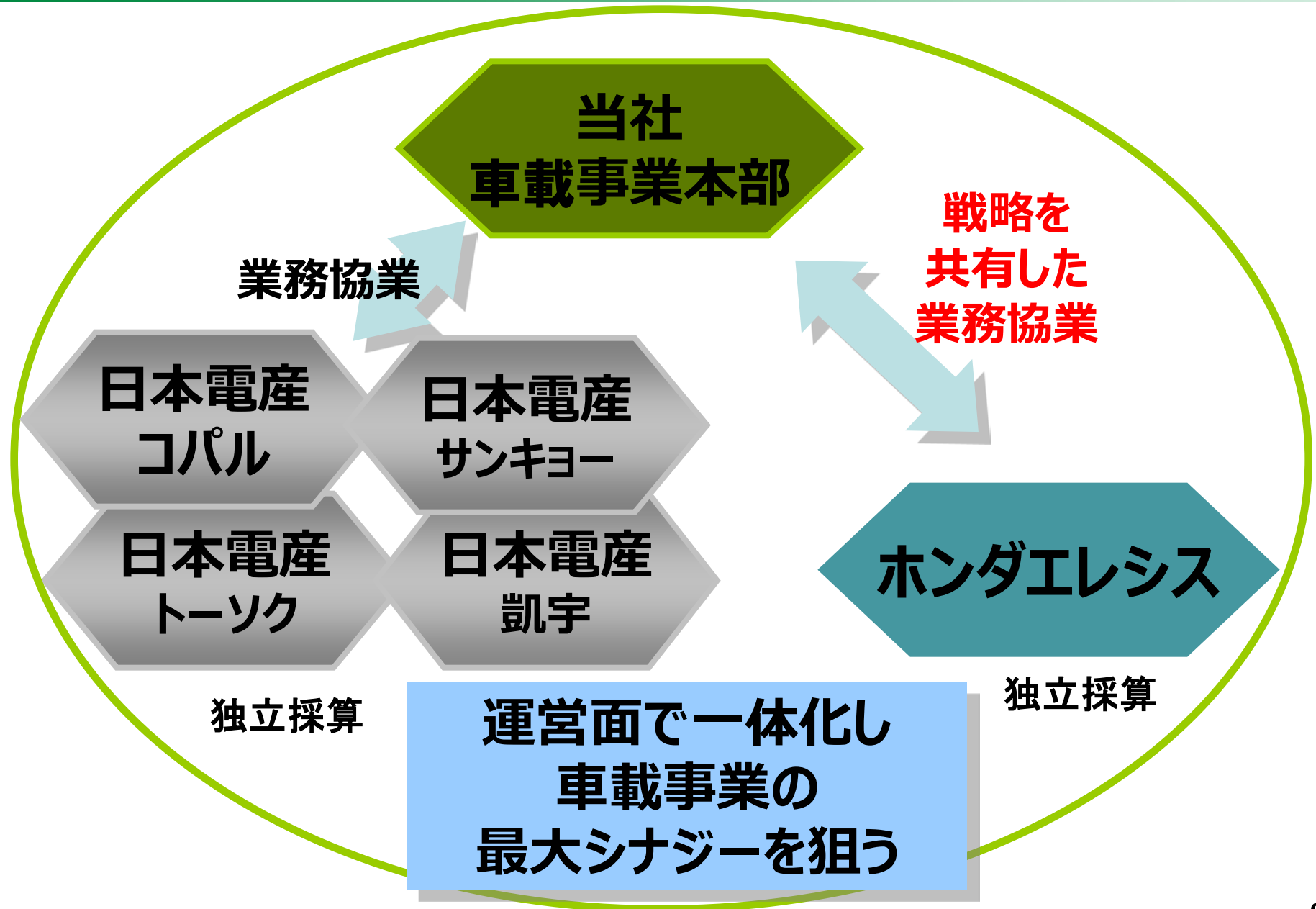
**当社
車載事業本部**



ホンダエレシス

**強み: モータ&アクチュエータの
専門メーカーで、欧州、米州、日本
に多くの顧客を持つ**

**強み: 車載ECUメーカーであり、
先進安全技術を保有している**



当社車載事業本部

ホンダエレシス

強み

1. モータ & アクチュエータの経験/実績
2. 欧米を含む全方位顧客 (約30社)
(グローバルな顧客と営業ネットワーク)
3. 他社に無いスピードとコスト
4. 多数のOEM/部品メーカー出身者

1. システム化技術、製品化技術と
先進要素技術
2. 車載ECUの開発、製造、品質
ノウハウ(30年以上の経験)
3. 小回りの利く企業規模
4. 経験豊富なエンジニア集団

相互に補完

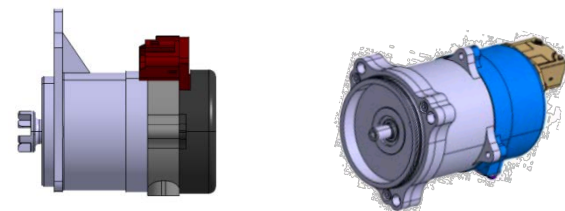
弱み

1. 限定されたシステム化・制御技術力
2. 限定されたECUの開発・製造能力

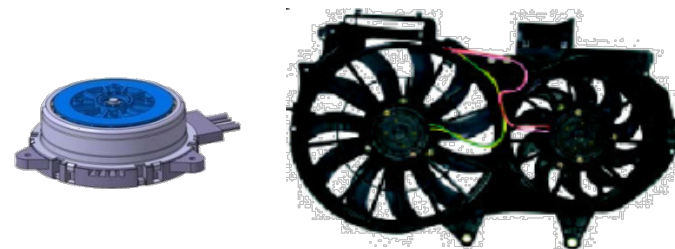
1. 特定の顧客に依存した事業構造
2. 限定された営業ネットワーク

2015年度3,000億円売上に向け、ホンダエレシスとの一体化によりモータ単体製品メーカーからモジュール・システムメーカーへの変貌を目指す

①ホンダエレシス製ECUとEPSモータの一体化でパワーパックとして提案



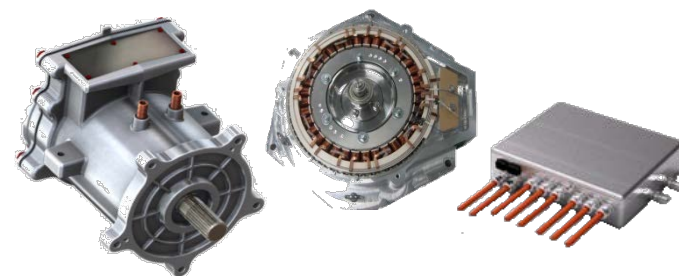
②EPS以外のモータ単体ビジネスから、モータ+ECU及びモジュール化提案



③ホンダエレシス製安全系ECUと当社及びグループのセンサ/モータ製品とOEMとの協業による先進安全分野でのシステム提案

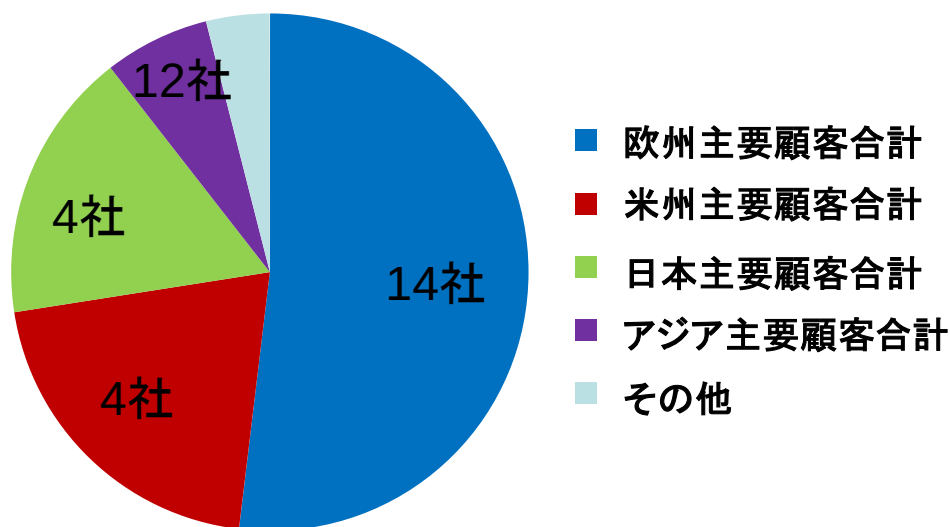


④EV,HEVの駆動用モータ分野での新規システム開発の提案

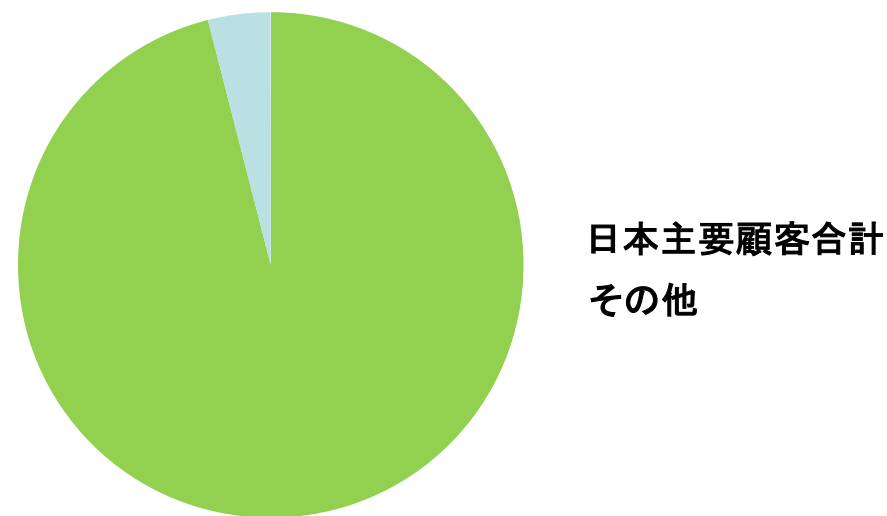


- 当社は全世界30社以上の顧客を通じ、全世界のカーメーカーとビジネス展開中
- 親会社を主要顧客とするホンダエレシスには、当社営業ネットワークを通じての大きなビジネス拡大機会がある

2013年度売上計画における地域別主要顧客の割合



当社



ホンダエレシス

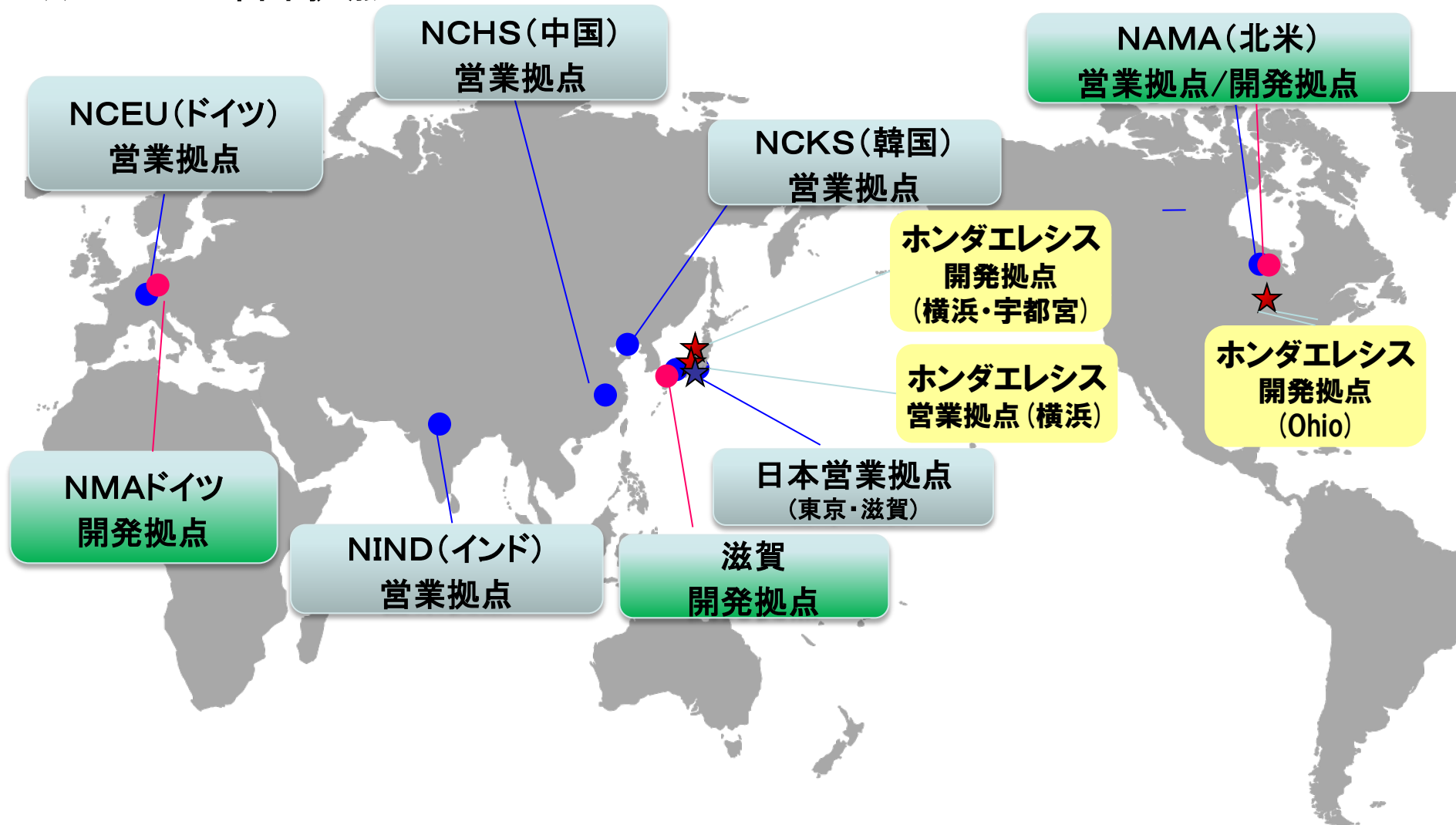
シナジー効果：営業/開発分野でのシナジー All for dreams.

★ : エレシス開発拠点

★ : エレシス営業拠点

● : 当社開発拠点

● : 当社営業拠点



○

日本電産グループ
生産拠点

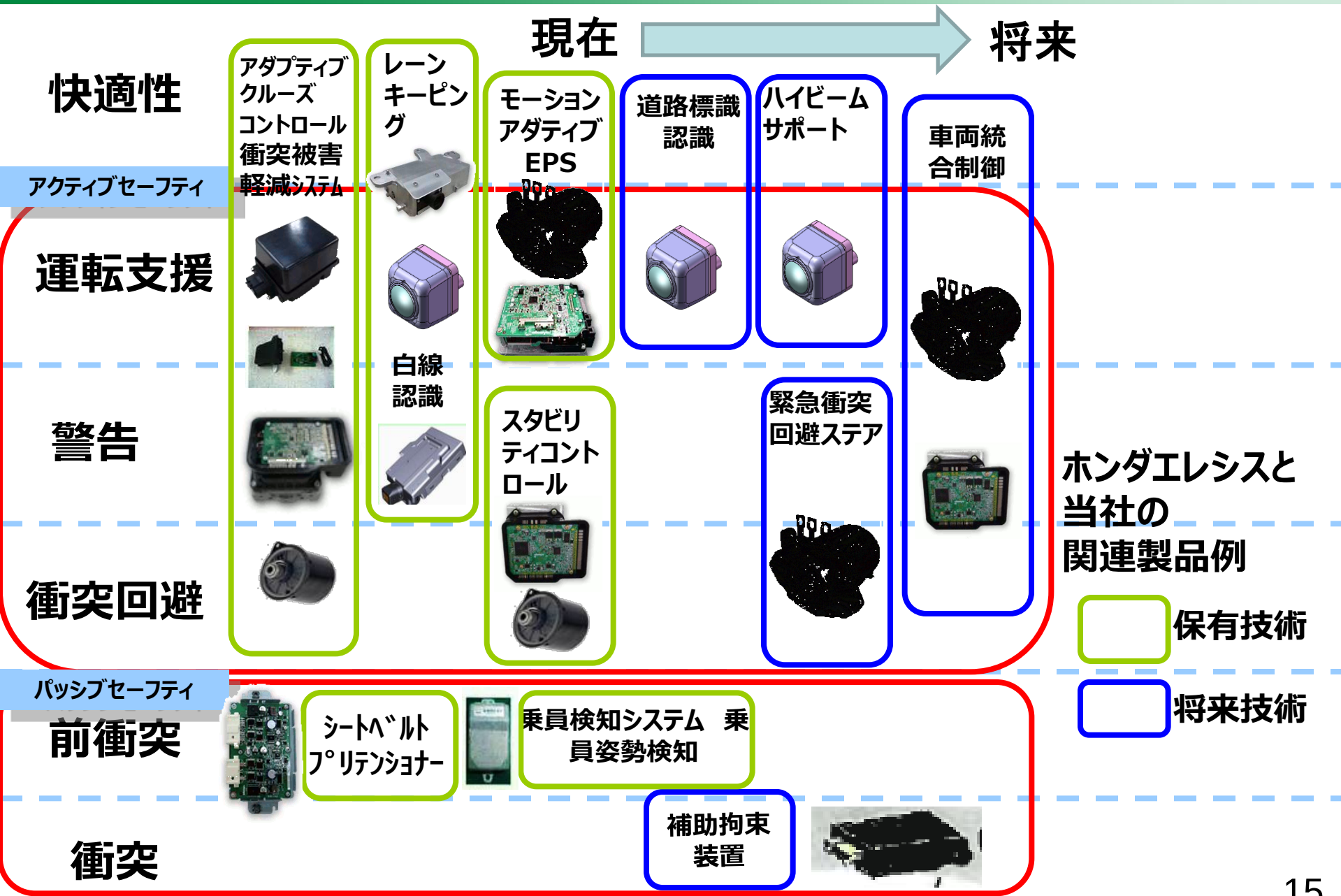
電子制御装置の生産拠点が新たに加わる



エレス
生産拠点



II. ホンダエレシスとの連携による先進安全システム取り組み構想





－注意事項－

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。これらの要素やリスクについては当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。